

議会 だより



77号

令和7年
2月5日発行

もくじ

- 全員協議会・定例会・委員会報告 … 2
- 議員7名の一般質問 …… 6
- 議会活動報告 …… 10

発行／設楽町議会 編集／広報委員会

〒441-2301 愛知県北設楽郡設楽町田口字辻前14番地

TEL 0536-62-0532 FAX 0536-62-1675

E-mail : gikai@town.shitara.lg.jp

歓迎
田原市議会様

令和6年度
田原市・設楽町議会 議員交流会

田原市議会・設楽町議会議員交流会

第5回 全員協議会 (11月)

11月5日に全員協議会を開催し、協議事項2件を審議しました。

- ・設楽町学校給食センター(仮称)について
- ・人事院勧告について

第4回 定例会 (12月)

12月3日から12月18日までの16日間の会期で開催しました。

3日は7名の議員の一般質問、議案の上程、説明、採決及び各委員会への付託を行い、6日に総務建設委員会、9日に文教厚生委員会、11日に設楽ダム対策特別委員会を開催しました。最終日の18日には各委員会に付託された議案の審議結果の報告、採決を行うと共に追加上程された議案の審議、採決を行いました。

件名	結果
承認 専決処分の承認について ①衆議院議員総選挙に係る執行経費計上	全員賛成で承認
議案 条例改正 ①保育所条例の一部を改正する条例について	賛成多数で可決(6:2)
令和6年度補正予算 ①一般会計補正予算(第5号)(第6号) ②国民健康保険特別会計補正予算(第3号) ③後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号) ④簡易水道事業会計補正予算(第1号)	①から④ 全員賛成で可決
陳情 陳情1件 ①介護、福祉、医療など社会保障の施策拡充について	賛成多数で趣旨採択(5:3)
その他 所掌事務の調査報告 ①設楽ダム対策特別委員会の報告	
閉会中の継続審査申出 ①議会運営委員会 ②設楽ダム対策特別委員会	

件名	村松一	村松純	原田純	原田直	七原	金田	山口	田中
条例改正①	×	○	×	○	○	○	○	○
陳情①	採択	趣旨採択	採択	趣旨採択	趣旨採択	趣旨採択	趣旨採択	採択

総務建設 委員会

12月5日(木)開催 / 付託事件1件(議案1件)を審議し、付託された議案は「原案とおり可決すべき」と決しました。

文教厚生 委員会

12月9日(月)開催 / 付託事件6件(議案5件、陳情1件)を審議しました。付託された議案はすべて「原案とおり可決すべき」、陳情1件は「趣旨採択すべき」と決しました。
主な質疑は以下のとおり。

設楽町保育所条例の一部を改正する条例について

〈名称及び位置の変更〉

Q 田口宝保育園と清嶺保育園との統廃合により、名称を「田口・清嶺保育園」とした理由は？

A 地域の方・保護者の方に納得いただける名称として、執行部が決定した。

Q 田口宝保育園と清嶺保育園の統廃合は、どの時点で決定されたのか。

A 町の方針として出され、「子ども子育て会議」で、ご理解をいただいて決定した。

令和6年度設楽町一般会計補正予算(第5号)【文教厚生委員会所管】

〈みらい工房の勤務体制について〉

Q 「みらい工房」の職員数が1名増員され3名となったが、その勤務体制を伺う。

A 基本は正規の会計年度の指導員を1名置き、それをサポートする形で、1日1～2名の指導員補助の体制で、1日2～3名の配置で行っている。看護師のサポートが必要とされる場合もある。

令和6年度後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)

〈後期高齢者医療保険の保険料増収の訳〉

Q 保険料増収の要因と時期を伺う。

A 保険料は所得割と均等割の合算で表わされるが、所得割の掛率と均等割額が引き上げられたことが要因であり、令和6年度と令和7年度の2年度に渡り引き上げられる。

Q 保険料負担金とは。

A 町に入った保険料を広域連合に納めるものである。

令和6年度設楽町簡易水道事業会計補正予算(第1号)

〈水質検査について〉

Q 水質検査委託の詳細を伺う。

A 今年の7月に、有機フッ素化合物の検査を行った。場所は給水の末端箇所、田口・田口第2・清嶺・豊邦・松戸・名倉・津具の7か所である。

Q 検査結果は？

A 設楽町においては、PFOA・PFOS(有機フッ素化合物の一種)は検出されなかった。

Q 検査結果はどの媒体で発表されるのか。

A 来年度の初旬にホームページ上に載せる。

設楽ダム 対策特別 委員会

12月11日(水)開催 / 所掌事務の調査を行いました。

11月23日のダム本体工事着工式のお礼、国の補正予算による工事費増額の予定等の設楽ダム建設事業・関連事業の進捗状況について、国土交通省と愛知県からの説明を受け、その後 ①国道257号安沢バイパス ②山村都市交流拠点施設用地 ③設楽ダム本体掘削状況の現地視察を行いました。

ダム建設事業(付替え道路の供用開始時期・河川環境維持の設備・展望台駐車場の設置等)

Q 設楽根羽線の付替え道路の供用開始が令和8年度に予定されているが、小松トンネル等に水道管理設工事も予定されているため、供用開始が遅れることはないか。

A 令和7年度中に水道工事が発注できれば、令和8年度に供用開始ができる。

Q フラッシュ放流*は毎秒何トンでやってもらえるのか。またいつの時点で決まるのか。

[*付着藻類をはく離させる河川環境改善を目的とした放流]

A 毎秒100トンの放流管を予定。ダム本体ができるまでに決めていく。

Q 曝気装置*と選択取水設備等を導入し、自然の流れに近づく設備にしてみたい。

〔*汚濁物質を吸収させるために必要な空気(酸素)を送り込む装置〕

A 自然環境を維持するためにも関係の皆さんと相談して進めていく。

Q 設楽ダム工事事務所(町所有)の改修工事が工事事務所で発注されたが、豊川の業者が受けている。町の業者が入札に入る余地はなかったのか。

A 国の基準に沿って発注している。今後は地元業者が入札に参加できるように検討していく。

Q 山村都市交流施設用地の残土処理で、山の水はけが悪くなったと地主が言っているが聞いているか。

A 聞いている。なぜ排水が悪くなったのか調査中である。調査結果が出次第、直していくよう検討する。

Q 視察先の足羽川ダムの工事現場では、ダム本体のコンクリート打設を行っている展望施設に駐車場も併設してあった。設楽ダムの展望施設には徒歩で移動しなくてはならない。駐車場付きの展望施設を作りたい。

A 本体のコンクリート打設が始まる令和8年度までに、JV(建設工事合同企業体)と相談しながら展望施設を考えていきたい。

Q 観光客誘致のため国道257号瀬戸設楽の付替え道路の一部供用開始を早期に進めて欲しい。

A 県とも協議しながら、早期の供用開始をしていきたい。

関連事業(山村都市交流施設・水特事業の変更計画・用地交渉等)

Q 川向バイパスの進捗状況は。

A 用地調査を実施中。境界を確定した後、令和7年度後半から地権者との用地交渉を始めたい。

Q 国道420号の工事現場で残念な事故(滑落)が起こってしまったが、年末に対してどのような安全対策をとっていくのか。

A 工事施工業者を呼んで事故防止のための緊急会議を実施した。今後も事故防止、災害防止に努め、工事に遅延がないように努力する。

Q 山村都市交流施設の計画の状況は。

A 東三河広域連合で計画することになっている。現在はお見せできる具体的なものに至っていない。

Q 県道和市清崎線の小塩区の皆さんが長期の通行止めで大変苦慮されている。少しでも工期短縮する方法はないか。

A 小塩区の皆さんには大変ご迷惑をおかけしている。現在、塩津温泉手前の宮ノ所橋の上部工の発注が終わっている。それが完成すれば塩津温泉までもう少しとなる。少しでも工期短縮して早期の供用開始できるよう努力する。

Q ダム完成まで10年しかないが、早期に水特事業の計画変更を行わないと全てが完了しないと思うが。

A 来年度3月を目標に内々に話をしている。令和8年度までは現計画の事業を継続し、新規事業の着手は令和9年度からになると思われる。

Q 起点付近の用地交渉が難航していると聞いた国道420号足助バイパスの現状は。

A 豊田加茂建設事務所と豊田市が協力して用地交渉にあたっているが、進展のない状況である。ただ終点側については順次工事を進めている状況である。

要望 年1回でも良いので進捗状況の説明を要望する。

Q 昭和62年の受け入れ時に整備の約束をした一般県道振草三河川合停車場線と田峯三都橋線の改良がこの頃行われていない状況だがどうしてか。

A 未改良区間があることは承知している。水特事業等で行っている国道県道8路線の進捗を上げることを優先している。

要望 田峯三都橋線については、生活道路でもあるので改良の早期再開を要望する。

その他(大型特殊車両の通過)

Q 国道473号を、大型特殊車両が昼間センターラインを跨いで走っていて、対向車が驚いて避けるという状況が起きている。先導車等はいるがスピードを落とした走行を指導して欲しい。

A 国道473号の桁を運んでいる車両だと思うが、できるだけゆっくり走るよう指導していく。



◀ ダム本体工事掘削現場



◀ 国道257 安沢坂

山村都市交流拠点施設 ▶



高齢者家庭に対するエアコン購入費用助成について

質問 郡内で今夏に熱中症で搬送された人数は。

町民課長 郡内12件、設楽町5件（高齢者4件、それ未満1件）。

質問 高齢者を守るための室内環境の方策、広報は。

保健福祉センター所長 熱中症警戒アラート発令時は、臨時の防災行政無線等で注意喚起をする。

質問 高齢者、生活困窮のエアコン助成はあるか。

町民課長 助成の制度はない。ただし、生活保護者は保護費から支給される規定と社会福祉協議会の貸付金で購入する方法もある。

質問 熱中症にならない注意事項は。

保健福祉センター所長 ①昼夜を問わずエアコンを使う②外出や運動を避ける③こまめな水分補給

質問 エアコン購入の支援策は。

町民課長 エアコン購入助成は慎重に検討したい。

町長 熱中症は命に関わるので、環境を整えることは重要である。

民生委員の処遇について

質問 民生委員の仕事は。

町民課長 広く町民のために活動する。

質問 民生委員の活動費等が支給されているか。

町民課長 弁償費で年額6万200円が県からと定例会1回1,000円、調査活動費年額1万円、旅費5,000円等を町が支給。

質問 民生委員の訪問活動は。

町民課長 ボランティアなので規定もない。



原田 純子 議員



QRで動画で見よう!

町内1園化への協議

質問 保護者の過半数が統合を望まれない場合の対応を伺う。

町民課長 保育士不足と延長保育実現のため、1園化の方向で方針を決めた。

町長 保育士不足のため、清嶺保育園を統合した。平等性の観点から1園化を進める。

質問 若い世代から設楽町が移住定住先に選ばれるには地域の保育園・小学校は必要な条件である。お考えは。

町民課長 所管である保育所運営を優先する。

質問 移住体験用の住宅を各地区に建てて欲しい。

企画ダム対策課長 ニーズ把握や仕組み作り、受入体制作りと並行する必要がある。

保育士不足への対応

質問 保育士不足を補う手立てに子育て支援員研修制度がある。この制度を活用してはいいか。

町民課長 活用も出来るところから始めたいが、正規の保育士を適正に配置した上での補助員である。

質問 幼稚園教諭・小学校教諭・養護教諭・看護師・保健師・准看護師の資格を有する方は各園1名を保育士と見なすことが許可されているが、お考えを伺う。

総務課課長補佐 保育は保育士が行うものだが、特例として検討していきたい。

質問 ファミリーサポートにより子育て環境を支える仕組みを作っては。

町民課長 必要な事業だが、体制作りのための人材確保が最大の課題である。



今泉 吉人 議員



① スマホで撮って
② 議会動画へ

QRで動画で見よう!

保育士配置基準等の見直しを問う

質問 保育士配置基準（未満児）が3：1から2：1になった理由は。

町民課長 現在2名のゼロ歳児が入園している。現実的に1対1に近い保育である。そこで将来の充実した保育を考慮して「未満児2名に対して1名の保育士の配置基準」と説明している。

質問 1町1園構想は、保育士不足を理由にしていないか。

町民課長 保育士不足と宝保育園の運営が困難なため来年度、町内4園を3園にする。将来、仮に園児数が10名を切った園があるとすでに統合した園との平等性が保たれなくなる。

質問 園児が10名を下回ると保育園の運営が難しいというが、分園や保育補助員を含めて少人数保育を町独自で考えないか。

町民課長 分園は考えていない。10名を下回ると集団保育が難しくなる。

町長 強引な統廃合は進めてはいない。保育補助員は少しの軽減は見込まれるが、保育士にカウントできないため保育士の基準を満たしているとはいえない。



村松 一徳 議員



① スマホで撮って



② 議会動画へ

QRで動画で見よう!

小中卒業生へ教育評価の実施を

質問 手始めに新成人対象に教育評価（海外研修等の教育課程を含む）を実施してはどうか。

教育課長 今回は時間が足りない。令和9年度からの次期教育振興基本計画策定に向けて卒業生のアンケートを検討していく。

教育長 海外研修の復活等を含めて現在検討中である。



田中 邦利 議員



QRで
動画で
見よう!

地域公共交通の利便性向上を

質問 公共交通の充実はかせない。「おでかけ北設」は、一定の成果を上げているが、経営は悪化傾向だし、田口新城線の維持が困難となりつつある。どのような計画で改善をめざすのか。

生活課長 ・スクールバスに町営バス利用者を乗車可能とする混乗化は、三都橋豊邦線で開始し、他の路線については調整中。

・運転免許証返納高齢者に対するバス利用無料化・敬老パスは、実現可能な範囲で検討を進め、「元気パス」の再開を豊鉄バスに要望する。

・運転手の確保は、豊鉄バスと処遇改善協定を検討中。

町民と町外からの住民が共生する設楽町を

質問 ダム事業従事者の居住が増え、外国籍住民の増加も見込まれる。本体工事にともなう居住者の推移は？

企画ダム対策課長 現在103名。3年後400人を超え、スリランカ国籍者は50名となる。

質問 ゴミの出し方など生活上のルール周知は？

生活課長 事業者からよく説明してもらっている。英語版の説明書作成を進めている。

質問 宿舍団地の入居者の住所異動を。

財政課長 住所異動をしていただければ、住民税の大幅増につながるが、全ての方には厳しいと考える。ダム工事の現場事務所には法人住民税の納付を求めたい。

質問 外国人向け相談窓口を。

町長 外国人労働者が増えるので、（共生社会創設の）ロードマップをつくっていく。

設楽ダム水源地域整備事業(水特事業)の計画変更について

質問 計画変更に伴い、町が実施する事業費はどの位になるのか。

企画ダム対策課長 286億円から394億円になる予定で、愛知県と下流市の負担も80億円強増えることになる。

質問 ダム完成時の令和16年度に完了しない事業が出てくると思われるがどうか。

企画ダム対策課長 追加要望の事業も含めて遅滞なく進めていく。

設楽町学校給食センターについて

質問 供用開始が令和10年9月と当初計画より2年間も遅れるが、調理員の人手不足の問題は解消できるのか。

教育課長 現在、人手不足は深刻な状況ではなく、会計年度任用職員も確保しているので、安定した給食が提供できる。

質問 現在の位置に建て直すことで、一時期名倉小から田口小へ、津具小から設楽中へ給食を配送することになるが、配送する人の確保はどうか。

教育課長 現在は、田口共同調理場から設楽中、山嶺教室への配送をシルバー人材センターを通して田口の方4人にお願いしているが、今後は津具や名倉からの配送になるので、その地域の方々にもお願いしていきたい。

三遠ネオフェニックスの本拠地問題について

質問 豊橋市が計画していた新アリーナの建設中止を町長はどう思うのか。

町長 豊橋市の事なのでとやかく言えないが、地域に根付いてきたプロスポーツなので、新アリーナができるといいなと思っている。



村松 純次 議員



QRで動画で見よう!

暮らしやすい設楽町をみんなで創っていくためには

暮らしやすい、住みたくなるような町を創るには人と人とのつながりが本当に大切になると思う。

質問 役場来庁時の挨拶や声掛けは出来ているか。

総務課課長補佐 入口にあたる町民課や担当部署カウンターで声掛けをしている。それが苦手な方も見えるので様子を伺って声掛けをしている。

質問 体の不自由な方や、お子さん連れの方が来庁時の対応は。

総務課課長補佐 歩行が困難な方には配置してある車いすを利用している。手続き時、子どもが一人で待つような場合は職員が見守りを行っている。

質問 普段から地域イベントなどに積極的に参加し、町民との会話から各施策の内容に反映しているか。

総務課課長補佐 懇談会、会議、ホームページ、メール、議会、日常の町民とのかかわりの中などから意見を伺い、それらを精査し計画に反映させている。

質問 一部の若い方たちは地域の方とつながりを深めるための活動を始めようとしている。ファミリーサポートの基となるような活動なので、ご協力をお願いしたい。

町長 住民主導で立ち上がった活動に対して、町がどんな形でサポートできるかという話で入っていただき、お呼びいただければお話しする場を持ちたいと思っている。



原田 直幸 議員



① スマホで撮って
② 議会動画へ

QRで動画で見よう!

設楽町高齢者福祉計画について

質問 高齢者世帯、特に高齢者単独世帯の見守りに関しては施策が薄く感じられる。東三河広域連合に対して24時間の見守りサービス等の要望を行っていくべきではないか。

町民課長 有効な手立てがなかなか無いが、東三河広域連合とも連携をとりながら事業を進めていく。

質問 計画内の19の事業について定期的な状況把握、検証、評価を行い、高齢者を取り巻く現状や課題を把握、検証し、施策・事業等の実施状況とあわせて分析するともあるが、誰がいつ行うのか。

町民課長 本計画の実施期間中の中間地点で、町の計画担当者が中心となり関係部署から情報を収集して状況把握や検証等を実施する。高齢者を取り巻く現状や環境についても、計画担当者が計画の中間地点で地域ケア会議などの協力を得て行う。

設楽ダム小水力発電事業について

質問 発電施設の設備利用率を計画では70%としているが、国のデータによれば平均58.8%であるがどう思うか。

企画ダム対策課長 今後の検討にあたっては、大渇水や各種リスクについて十分検討していく。

質問 発電規模や事業手法について、決定のタイムリミットはいつ頃か。

企画ダム対策課長 令和7年度中に最終的に決定する必要がある。



七原 剛 議員



① スマホで撮って



② 議会動画へ

QRで動画で見よう!

町村議会議員感謝状贈呈



令和6年10月21日、設楽町議会議員として35年以上在職し、地方自治の発展に顕著な功労があったとして、田中邦利議員に総務大臣より感謝状が贈呈されました。

10月

- 1日 活性化委員会
- 21日 東三河広域連合みらい委員会(豊橋市)
- 24日 例月出納検査
- 30日 北設楽郡町村議会正副議長会(豊根村)
- 31日 町村議会議員特別セミナー(滋賀県)



12月

- 3日 議会定例会(第1日)
- 5日 総務建設委員会
- 9日 文教厚生委員会
- 11日 設楽ダム対策特別委員会
- 13日 議会運営委員会
- 18日 議会定例会(第2日)
- 19日 新城防火協会年末役員懇談会(新城市)
- 23日 奥三河ビジョンフォーラム決算総会(新城市)
- 25日 愛知県総合要望(豊橋市)



議会活動報告

11月

- 1日 町村議会議員特別セミナー(滋賀県)
愛知県町村議会議長会総会(名古屋市)
- 3日 東栄フェスティバル(東栄町)
- 5日 全員協議会
活性化委員会
- 6日 議会運営委員会
田原市議会・設楽町議会交流会(設楽町)
- 7~8日 愛知県町村議会議長会行政視察(岩手県)
- 11日 愛知県更生保護大会(名古屋市)
- 12日 東三河広域連合みらい委員会視察(岡山市)
国会議員要望活動(東京都)
- 13日 東三河広域連合みらい委員会視察(大阪府)
全国町村議会議長会総会(東京都)
- 15日 愛知県との行政懇談会(名古屋市)
- 18日 全国過疎地域連盟総会(東京都)
- 23日 設楽ダム本体工事着工式
- 24日 豊川駐屯地創立74周年記念(豊川市)
- 26日 新城・北設市町村議会正副議長会(新城市)
例月出納検査
- 27日 議会運営委員会



3月定例会 の日程(予定)

場所：設楽町役場 議場
時間：午前9時から

- 3月4日(火) 開会・町長施政方針・教育長教育方針・提案説明
 - 3月13日(木) 一般質問
 - 3月14日(金) 設楽ダム対策特別委員会
 - 3月17日(月) 総務建設委員会
 - 3月18日(火) 文教厚生委員会
 - 3月25日(火) 委員長報告・討論・採決・閉会
- (設楽ダム対策特別委員会は午前9時30分から)(日程は変更になることもあります)

広報編集委員 委員長：村松純次 委員：七原剛 原田直幸 原田純子 村松一徳